

ともに支えあう地域づくりを目指す



子ども食堂



パルシックは2018年6月、東京都葛飾区の一角にささやかなスペースを借りて「みんなかふえ」をオープンしました。地域の高齢者や子どもたちの居場所づくりを目指し、夏休みにはランチを提供し、9月からは週2回の子ども食堂を開始しました。東ティモールで20年近く支援を続けてきたパルシックですが、子どもを取り巻く環境や人びとの関係性という観点では日本の子どもの方が貧しいのではないかと、現実に愕然となったことが始まりでした。

2009年には日本の子どもの6人に1人が相対的貧困の状態にあり、2012年に大田区から始まった子ども食堂は、人から人へと、多種多様な形態をもって広がり、2019年には3,700件を超えるに至っています。

3月3日に、この1年間の経験をお伝えするとともに、全国こども食堂支援センター・おすびえ理事長の湯浅誠氏をお招きして、全国の子どもの動きのなかでこれからの「みんなかふえ」を一緒に考えます。

開催概要

- 日時：2020年3月3日（火）19：00～20：45（開場 18：30）
- 会場：連合会館 401号室（千代田区神田駿河台3-2-11）
- 参加費：800円（一般） 500円（学生／パルシック会員）
- 定員：50名
- 主催：特定非営利活動法人パルシック

スピーカー

- ・湯浅 誠氏（全国こども食堂支援センター・おすびえ理事長）
- ・大坂 智美（NPO法人パルシック みんなかふえ担当）



タイムテーブル（予定）

- 19:00 パルシックよりご挨拶
- 19:05 葛飾区亀有で「みんなかふえ」の1年（大坂 智美）
- 19:35 日本における子ども食堂の現段階と課題（湯浅 誠氏）
- 20:15 パネルトーク
- 20:45 閉会



スピーカーのご紹介

湯浅 誠 (ゆあさ まこと) 氏



社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。全国こども食堂支援センター・おすびえ理事長。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。2014～2019年まで法政大学教授。

著書・共著に『子どもが増えた！人口増・税収増の自治体経営』、『「なんとかする」子どもの貧困』、『反貧困』など多数。

大坂 智美 (おおさか ともみ)



企業勤務を経て、2010年にパルシック入社。現地での東ティモール女性事業に携わった。通算6年東ティモールに駐在。帰国後、2018年6月からコミュニティ・カフェ「みんかふえ」の運営を担い、多世代が参加できる子ども食堂や子どもの学習支援をボランティアの方々と共に実施している。気軽に立ち寄れる地域の居場所を目指す。

会場アクセス

連合会館 401号室

千代田区神田駿河台3-2-11
☎ 03-3253-1771 (代)

● アクセス

- ・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」、丸ノ内線「淡路町駅」、都営地下鉄新宿線「小川町駅」 B3出口
※B3a・B3b出口は違う方向へ出ますのでご注意ください
- ・JR中央・総武線「御茶ノ水駅」 聖橋口 徒歩5分



お申し込み・お問い合わせ

パルシックまで、お電話、メールにてご連絡いただくか、オンラインフォームよりお申込ください。

特定非営利活動法人 パルシック (認定NPO法人)

東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル1F
☎ 03-3253-8990 メール: office@parcic.org

オンラインフォーム (パルシックWebサイト イベントページ) :
<https://www.parcic.org/news/events/15868/>



イベントページ
QRコード